

# 釧路教育研究センター研究専門委員会の再編について

## 1 再編の目的

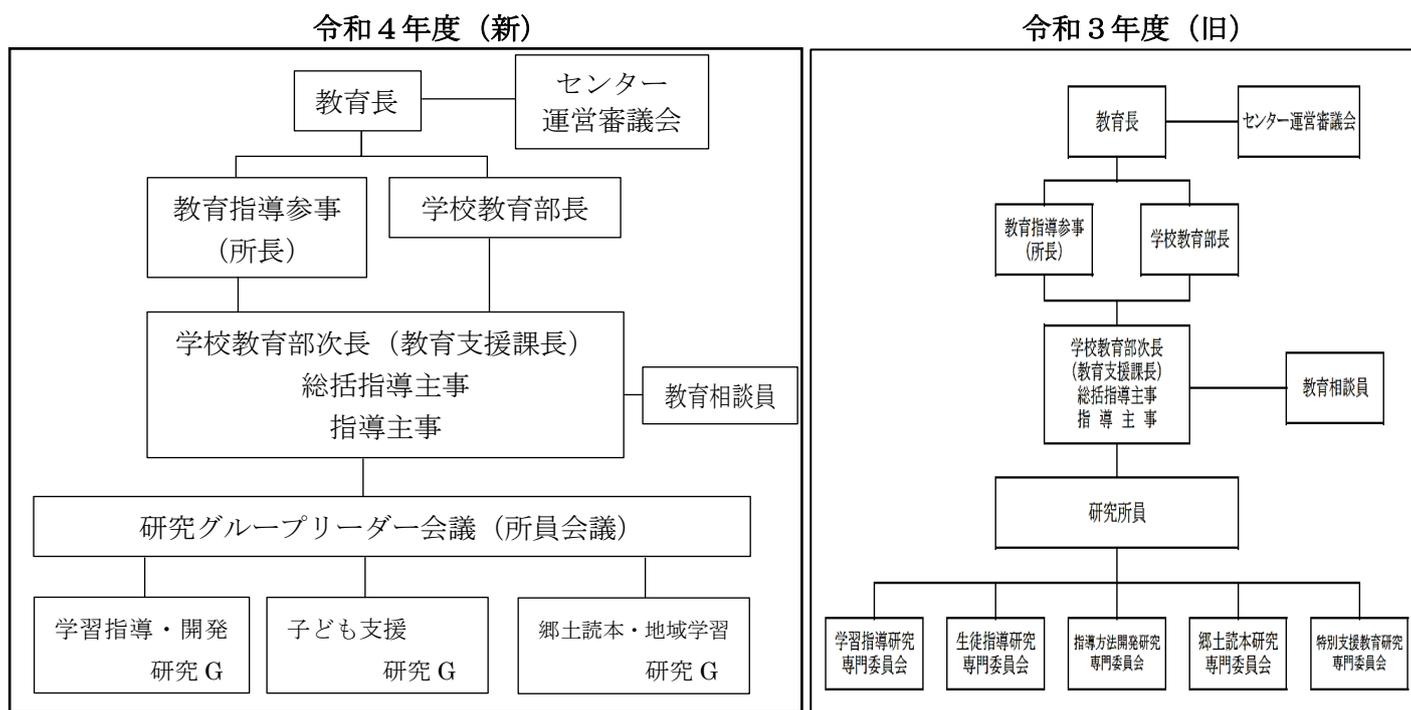
令和3年度現在、5名の研究所員と25名の研究専門委員、計30名の市内教員が、釧路市及び北海道における教育目標と教育推進の重点の具現のため、今日的な教育課題について実践的な調査・研究を実施し、その研究成果を研究紀要の発行や研修講座の実施をととして市内各校に広く発信している。

これまで、5つの研究専門委員会体制で研究・調査を推進してきたが、GIGAスクール構想の実現により、令和3年度から一人一台端末が整備され、各教科等で効果的な活用が強く求められるようになってきていることや、子供たち一人一人に適切な支援を行っていくためには、生徒指導と特別支援教育等を融合した視点を持ち、多様な状態像を理解することが強く求められていること等から、令和4年度より、研究専門委員会を3つの研究グループに再編し、より効果的・効率的に研究・調査を推進することができる研究体制を確立し、各研究グループの研究成果が広く生かされるようにしていく。

## 2 運営の概要

- ・「(仮) 学習指導・開発研究グループ」「(仮) 子ども支援研究グループ」「(仮) 郷土読本・地域学習研究グループ」の3つの研究グループにおいて、調査・研究を進める。
- ・教育の今日的課題を的確に把握し、その実践的・先導的な研究を通して課題解決にあたり、その成果を研究紀要等にまとめ、釧路市内各校に発信する。

## 3 組織図



## 4 各研究グループの構成人数

令和4年度(新)

学習指導・開発研究 G	子ども支援研究 G	郷土読本・地域学習研究 G
グループリーダー 1名 グループ専門委員 5名 計 6名	グループリーダー 1名 グループ専門委員 5名 計 6名	グループリーダー 1名 グループ専門委員 4名 計 5名

令和3年度(旧)

学習指導研究専門委員会	生徒指導研究専門委員会	指導方法開発研究専門委員会	郷土読本研究専門委員会	特別支援教育研究専門委員会
担当所員 1名 専門委員 5名	担当所員 1名 専門委員 6名	担当所員 1名 専門委員 5名	担当所員 1名 専門委員 4名	担当所員 1名 専門委員 5名

